

「たつの市に音楽協会を」

たつの市で声楽やピアノなどの音楽活動をしている女性有志5人が発起人になり、クラシック音楽団体「たつの市音楽協会」の設立計画を打ち出した。同市出身や在住など市ゆかりの音楽家らに参加してもらい、演奏会を企画するほか、音楽ファンも支援スタッフなどとして入会を呼びかけている。地域ぐるみによる音楽文化の向上が目標だ。

発起人になったのは、大阪音大

地元有志が計画

卒で同市御津町に住む声楽家肥塚康子さん(49)ら。「演奏会の場づくりを通して将来有望な地元の若手音楽家を育てるとともに、子どもを含めた市民に音楽の楽しさを伝える組織づくりを」と考えて企画した。

計画では、来年4月に協会発足の総会を開催。8月28日には同市

地域ぐるみで文化向上へ

楯保川町のアクアホールで記念コ



発起人代表の肥塚康子さん＝たつの市御津町

ンサートを催す。童謡の里龍野文化振興財団が協会事務局を担当。会員になった音楽家らには同ホールを演奏会の場として提供し、相

互交流やプロ志望の若者の支援などをしていく意向だ。市民に生の音楽にふれてもらうこともねらう。

地元出身で国立音大教授でもあるピアノリスト三木香代さん(東京都在住)は設立計画を聞き、「地元の音楽家の活躍の場が広がることや音楽ファンが増えるのを期待している」と話している。

「鑑賞者として活動を支援したい」人も会員として迎え入れる。年会費2千円。問い合わせは、同財団(0791・63・1888)へ。